

特集

獅子舞／受け継がれる郷土の芸能

全国第3位、県土約4分の1を占める広大な面積を持つ日光市。この広大な市内各地には、地域の生活に根ざした伝統的行事である民俗芸能が数多く伝わっています。

民俗芸能は先人たちの意志を受け継いで、脈々と地域に伝承されてきています。

しかし、近年の時代の変化に伴う、農山村の生活様式の変化や、過疎化・少子高齢化などにより、その一部は途絶えたり、儀式の簡略化を余儀なくされたりしています。

今回はそのような中、今も市内の多くの地域で行われている民俗芸能「獅子舞」にスポットを当て、守り受け継ぐ人々を紹介することで、皆さんに「今も生きる地域の文化」と「人々のつながり」について触れてもらいたいと思います。

獅子舞とは…

市内の獅子舞は、農山村部の神社などの祭礼で、獅子の力により、地域の厄除けや悪霊退散などを祈願するために行われています。また、地域の境界部などで悪疫などの侵入防止を祈願する「辻固め」や、旧暦の8月1日にあたる「八朔」(現在の9月1日前後)や立春から210日目の農作物収穫前に五穀豊穡を祈願する「二百十日」など、農山村部の年中行事の一環として実施されてきました。お盆の先祖供養のために舞う地域もあります。

一般的には「獅子舞」というと、赤い獅子頭に唐草模様の布をかぶり、1人ないし2人が1匹の獅子を演じるものが連想されます。しかし、市内の獅子舞は全て風流系の一人立三獅子舞と呼ばれるもので、1人が1匹の獅子を演じ、頭に獅子頭をかぶり腹部に太鼓をつけた雄2匹、雌1匹が3匹1組として演じられています。

風流系の獅子舞は関東地方～東北地方南部を中心に見られますが、栃木県内では約50カ所で行われており、宇都宮市関白町が発祥といわれる「関白流」と、日光市文挾町が発祥といわれる「文挾流」を名乗る獅子舞がほとんどです。

現在、市内では21カ所の獅子舞が「無形民俗文化財」に指定されており、地域の人々が一つとなって、先人たちから受け継いだ技法や装束を用いて、活動および保存を行っています。

参考資料：

日光市の文化財-市指定文化財総合調査報告書-
日光市民俗芸能・技術映像記録作成事業報告書



▲手前の角のある2匹が「雄獅子」、奥の角のない1匹が「雌獅子」(西小来川の獅子舞)



弓矢くぐり(所野の獅子舞)

上栗山の獅子舞(文挾流)

おおるいあきお
会長 大類昭男 さん



上栗山の獅子舞は、地区に伝わる文書によると嘉永4年(1851年)には3人の頭世話人が獅子舞を若衆に指導したとの記録があることから、170年以上、上栗山地区で受け継がれています。

主な活動は、8月下旬の3日間に上栗山各所で行われる獅子舞の奉納で、獅子舞を楽しみに子どもたちが帰省するなど、多くの人の上栗山に集まります。舞は、五穀豊穡・厄除け祈願の「神獅子」、上栗山公民館で行う余興的な「遊び獅子」、先祖供養のための「寺獅子」の3種類があり、現在、22~61歳の15人ほどで活動をしています。

また、上栗山の獅子舞は、平成23年に文化交流の一環として韓国の舞台で約2,000人の観客を前に公演も行い、現地のメディアには「ライオンダンス」と紹介されました。

栗山地域の獅子舞は上栗山を含めて9団体が活動していますが、1つの地域にこれだけ多くの団体があるのは珍しく、それぞれが自分の地区の獅子舞に誇りと愛着を持っています。上栗山の獅子舞も、市内の他の団体と同様に後継者の減少などの問題を抱えています。この伝統文化が後世に残り続けるための努力をしていきたいと思いません。

大類会長▶



◀韓国「慶州世界文化エキスポ」での公演



獅子舞を受け継ぐ人々

市内で活動している獅子舞団体は、それぞれの地域に根ざした特徴ある活動をしています。その中から今回は、3つの団体の方にお話を伺いました。

獅子舞の四方に立つ「花籠」



獅子舞とともに演舞を行う「棒使い」



関白流小林獅子舞

てづかひろし
会長 手塚弘さん



小林獅子舞は、宇都宮市の関白山神社(旧上河内町)の「天下一関白獅子舞」が、江戸時代末期～明治初期の頃に伝わり始まったとされています。一人立三頭の風流獅子舞の演目は、「平庭」「芝隠し」「身寄り返し」「神子舞」など8演目あります。

主な活動は、毎年8月16日に瀧尾神社で獅子舞の奉納を行い、同13日に近い日曜日に八坂神社で舞の奉納をする他、新築した家で祝いの舞なども行います。小林の獅子舞は今まで休止したことがなく、舞や笛などの技法が先輩方から忠実に継承されています。

また、小林小学校と小林中学校の運動会では、獅子舞を体操にした「獅子舞体操」を毎年児童生徒が披露します。子どもたちに地域の伝統芸能を身近に感じてもらえるよう考案されたものです。昭和55年には、栃木県で開催された「栃の葉国体」の開会式で、獅子舞と一緒にこの体操が披露されました。

少子高齢化が加速し、後継者の減少など存続が危惧されていますが、地域や学校と連携しながら、先人から受け継いできた伝統ある獅子舞を、末永く後世へ伝えていきたいと思っています。



◀文化庁長官から小林獅子舞保存会へ贈られた感謝状(写真左から2人目が手塚会長)

東京で開催された全国民俗芸能大会で獅子舞を披露(令和元年11月23日) ▶



所野の獅子舞(天下一青木流)

すずきりょういち
会長 鈴木良一さん・相談役 北山武雄さん



所野の獅子舞は、大谷川と稲荷川の氾濫や、飢饉、火事などが地域に続いた江戸時代中期に始まったといわれています。地域に伝わる用具入れには「天明8年(1788年)」と墨書きがあります。文久年間(1861年～1864年)に羽黒村関白の青木寛十郎が伝えたという説もあり、「花籠」に「天下一青木流」の額があることから、現在「天下一青木流」を名乗っています。

主な活動は、8月17日と11月の第1日曜日に所野磐裂神社で獅子舞の奉納を行っています。獅子舞の演者や弓持ち、笛などに裏方も含め約15人で活動していますが、これに加え「花籠」4人と「棒使い」2人は、地域の子どものもに参加してもらっています。これは子どもたちの思い出作りと獅子舞存続につなげるため、そして何より、奉納を明るく華やかにするためです。

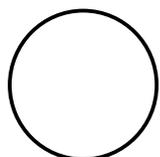
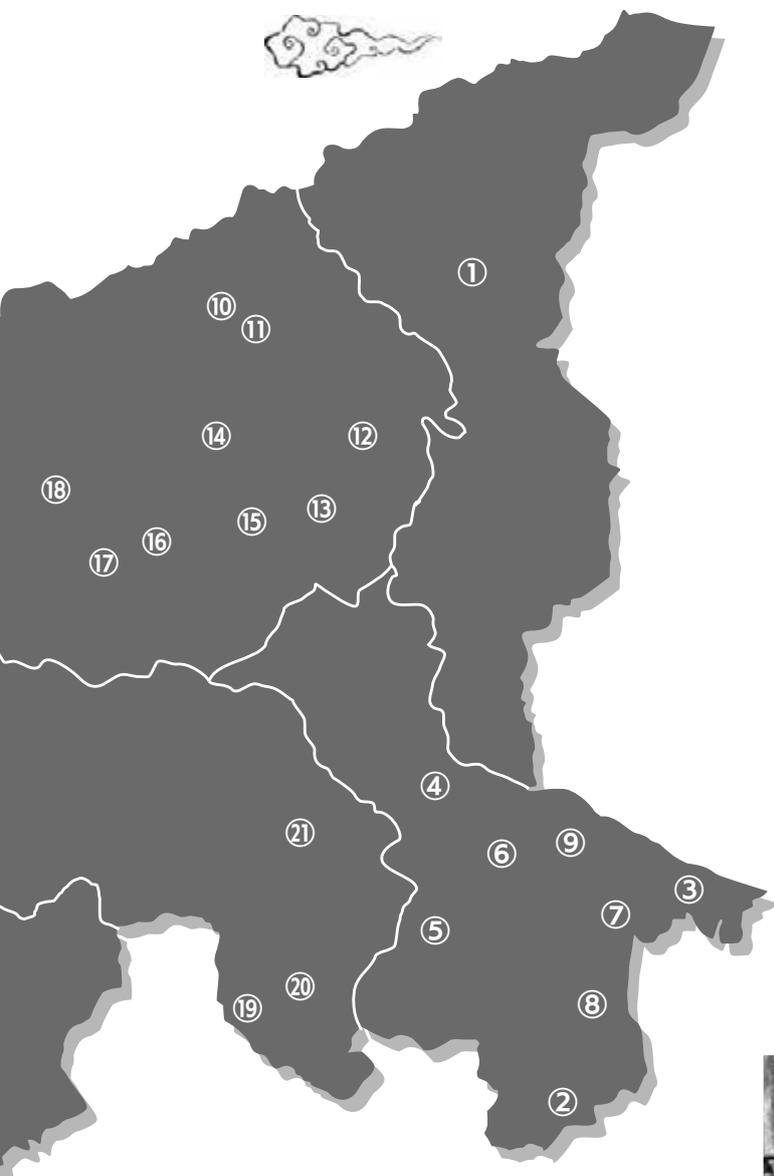
所野の獅子舞は、昭和35年頃～平成8年まで休止していましたが、人々の熱意で復活した経緯があります。現在、少子高齢化などで継続がとても難しい状況ですが、もし途絶えたとしても、また復活できるよう、用具を保存し記録(映像や書物)を残すとともに、地域の方や子どもたちの心に獅子舞を生き続けさせたいと考えています。



◀鈴木会長(左)と北山相談役(右)

「棒使い」の演舞を行う子どもたち▶





日光市内の獅子舞

下段は主要な開催日と会場
※これまでの実績をもとに掲載
しています。変更になる場合もあ
りますので、ご了承ください

藤原地域

- ① 関白流 三依獅子舞
5月5日(示現神社)

今市地域

- ② 文挾流 手岡獅子舞
9月1日に最も近い日曜日(人丸神社他)
9月中旬(人丸神社)
- ③ 関白流 小林獅子舞
8月13日前的日曜日(八坂神社)
8月16日(瀧尾神社)
- ④ 関白流 原宿獅子舞
9月1日に最も近い日曜日(原宿公民館)
- ⑤ 関白流 平ヶ崎獅子舞
5月3日(両大・琴平神社)
9月第1日曜日(平ヶ崎町・原町・中平町内)
- ⑥ 文挾流 芹沼獅子舞
8月最終日曜日(芹沼公民館)
- ⑦ 文挾流 沢又獅子舞
9月第1日曜日(沢又公民館)
11月23日(沢又高麗神社)
- ⑧ 関白流 中猪倉獅子舞
8月16日(泉福寺他)
8月最終日曜日(中猪倉文化伝承館他)
- ⑨ 関白流 関ノ沢獅子舞
(休止中)



実際に獅子舞を見るには…

生涯学習課では、「日光市獅子舞講中連絡協議会」^{こうちゅう}を設け、獅子舞の活動への支援を行っています。

今後の各獅子舞の開催予定についてくわしくは、お問い合わせください。

生涯学習課 ☎21-5182

もっと獅子舞を知るには…

歴史民俗資料館では、市内に残る獅子舞などの民俗芸能や民俗技術の記録映像を作成しています。

これらの映像は歴史民俗資料館で随時上映を行っている他、市立図書館で貸し出しを行っています。

また、インターネットの
日光市公式 YouTube ^{ユーチューブ}では
ダイジェスト版を見ることが
できます。



歴史民俗資料館・二宮尊徳記念館
日光市今市304-1 ☎25-7333

開館時間…午前9時～午後6時

※入館は午後5時15分まで

休館日…月曜日、祝日(月曜日の場合は翌日も休館)、
年末年始および展示替期間中

入館料…無料

※4月から開館時間などが変更になります

開館時間…午前9時～午後5時

休館日…月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、
年末年始および展示替期間中



石川隊員

写真集は市の施設
などへ配置予定です。
ぜひご覧ください。

今回使用した写真のうち、栗山地
域の写実は、栗山地域おこし協力隊
の石川充汰隊員が撮影したものです。
石川隊員が活動のメインテーマとして、4
年にわたり撮影した獅子舞の写真集「栗山獅
子舞」が今年度発行
になります。



栗山地域

⑩湯西川温泉上の獅子舞(文挾流)

8月17日(湯殿山神社)

⑪湯西川温泉下の獅子舞(文挾流)

8月17日(湯殿山神社)

⑫日向の獅子舞(関白日下海山青木流)

9月第1土曜・日曜日(日向公民館)

⑬日蔭の獅子舞(関白流)

7月第2土曜日(北峰神社)

8月14日～16日(自在寺)

10月第2土曜日(日蔭自治公民館他)

⑭土呂部の獅子舞(関白流)

8月最終土曜日(土呂部集会所)

⑮黒部の獅子舞(文挾流)

8月下旬の土曜日(山王神社他)

⑯上栗山の獅子舞(文挾流)

8月下旬の金曜～日曜日(上栗山集会所他)

⑰野門の獅子舞(関白流)

8月第3土曜・日曜日(野門集会所)

⑱川俣の獅子舞(関白流)

8月20日以降の金曜～日曜日

(川俣滝尾神社・愛宕山神社他)

日光地域

⑲西小来川の獅子舞(文挾流)

7月第2日曜日(西小来川町内)

10月最終日曜日(西小来川公民館)

⑳東小来川の獅子舞(関白流)

4月29日(八坂神社他)

7月中旬(八坂神社)

㉑所野の獅子舞(天下一青木流)

8月17日(所野磐裂神社)

11月第1日曜日(所野磐裂神社)

